

環境振動運営委員会 第4回議事録（案）

A. 日 時 2014年12月1日 月曜日 17:30～19:30

B. 場 所 建築学会 202会議室

C. 出席者 横山主査 他12名

D. 提出資料（提出委員名）

No.4-00 前回議事録案

No.4-01 第3回 環境振動予測解析小委員会活動報告

No.4-02 第4回 環境振動予測解析小委員会活動報告

No.4-03 第4回 環境振動測定分析小委員会活動報告

No.4-04 環境振動測定分析小委員会アンケート案

E. 議事内容

0. 前回議事録確認（資料 No.4-00）

承認された。

1. 環境工学本委員会報告 / 環境工学本委員会 11/28 開催報告

報告事項

- ・小委員会活動成果報告書の提出が2月13日×切。

審議事項

- ・教育賞に、九州大学藤本先生が推薦された。
- ・大賞候補に、音・振動・電磁で安岡先生を推薦していたが、投票により設備の中原先生を環境工学本委員会として推薦することになった。
- ・若手優秀発表について2014年度の採択率が8.3%～20%。2015年度についての実施について2月の本委員会で報告。
- ・2015年度の大会のOSは10件承諾された。(環境振動も含む。)
- ・AIJESの作成フローの改定案について、意見があれば、1月末までに佐土原先生に連絡していただきたい。改定案は横山主査が保存しているので、興味のある方は横山主査へ連絡してほしいとのこと。
- ・AIJESについて、環境振動では改定に向けて鋭意作業中と回答した。
- ・2015年度予算配分について、環境振動は206,000円となった。
- ・環境工学委員会の委員長選挙に伴い、次期主査も投票権がある。
- ・次年度の論文集委員交代について
- ・予算の執行状況は環境振動56%である。
→12月末までに3月までの使用予定の申し出がない場合は、他の運営委員会が使用可となる。

2. 環境振動運営委員会審議事項

2-1. 2015年度の若手優秀発表について

- ・審議の結果、環境振動運営委員会は実施することになった。

2-2. 2015年度からの環境振動運営委員会主査について

- ・審議の結果、次期環境振動運営委員会主査が決定した。

2-3. 2015年度からの論文集委員について

- ・審議の結果、委員交代が承認された。

3. 各小委員会・WG 活動報告

3-1. 環境振動制御情報小委員会活動報告（資料 No.4-01,2）

- ・8/25,10/27 開催分について、資料に基づく報告があった。
- ・要約シートの分類を進めている。
- ・成果物について DVD で配布したい。
→ストレージサーバーに期間を決めて置いておき各委員がダウンロードする形をとることとなった。
- ・委員が札幌に転勤となるため、委員交代をお願いしたい。
→交代委員を連絡していただき、事務局に提出する。運営委員会では委員交代について承認された。

3-2. 環境振動測定分析小委員会活動報告（資料 No.4-03,4）

- ・11/26 開催分について、資料に基づく報告があった。
- ・例題物件を決めて、測定経験者にアンケートを行うことを予定している。
- ・アンケート用紙は資料 No.4-04 である。
- ・運営委員会傘下の小委員会、WG また外部の振動測定経験者に回答してもらいたい。
→承認された。
- ・次年度の OS に向けた過去の測定物件のデータを分析している。

3-3. 環境振動性能評価小委員会活動報告

- ・11/10 開催分について、報告があった。
- ・国交省の建物の防振設計の評価について議論した。
- ・性能評価法検討 WG での鉛直グループの進捗状況について説明いただいた。

3-4. 性能評価法検討 WG 活動報告

- ・鉛直と水平のグループに分かれて検討している。
- ・居住性能評価指針改定小委員会を 1 月 16 日(金)18:00～開催する。

3-5. 環境振動設計小委員会活動報告

- ・環境振動シンポジウムで設計についての考えを発表する。

3-6. 環境振動企画 WG 活動報告

- ・「居住性能評価指針を用いた設計の枠組み」というタイトルで行う。
- ・プログラムの紹介があった。

・年間開催予定

5 回目 2015 年 01 月 30 日（金） 10：30～12：00 建築会館
同日 第 33 回環境振動シンポジウム 13：30～17：30

以上